

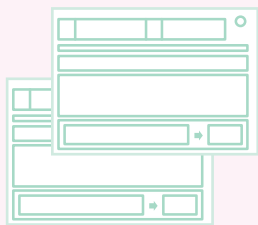
手順に沿って作業するだけ！

年末調整 製品操作ガイド

〈 弥生給与/やよいの給与計算 操作手順書 〉

※ スケジュールはあくまで目安です。自社の都合に合わせて行ってください。

- 1 年末調整ナビへようこそ
- 2 年末調整の準備をしよう



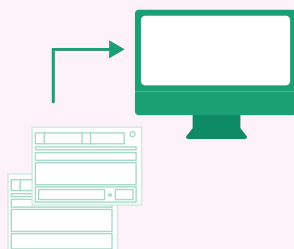
〔作業日の目安〕

11月中旬頃まで

- 各種申告書を弥生製品から印刷。
- 申告書を従業員に配布します。

P.6へ

- 3 申告書を入力しよう



〔作業日の目安〕

11月下旬頃まで

- 申告書を回収し間違いがないかチェック後、入力します。
- ※ 本年最後の給与(賞与)計算前でも入力できます。

P.7へ

- 4 年税額を算出しよう



〔作業日の目安〕

12月上旬頃まで

- 本年度の給与・賞与と入力した申告書の内容を基に年税額を算出します。

P.11へ

- 5 過不足税額を精算しよう



〔作業日の目安〕

12月中旬頃まで

- 過不足税額を、給与(賞与、現金)で精算します。

P.12へ

- 6 法定調書を作成しよう



〔作業日の目安〕

12月中～下旬頃まで

- 保管用帳票、および提出・配布用帳票を作成します。

P.13へ

- 7 新年度へ更新しよう



〔作業日の目安〕

新年度の
給与計算開始前まで

- 次の年度へ更新します。

P.14へ



2024年分 年末調整の変更ポイント

2024年分年末調整の改正内容をまとめています。業務をスムーズに進めるために、具体的にどのような改正が行われるのか確認しておきましょう。

① 定額減税(年調減税事務)

令和6年分の所得税・住民税について、定額減税が実施されることになりました。年末調整においては、年末調整時点の定額減税額に基づき精算(年調減税事務)を行います。年調減税事務は以下の流れで行います。

① 対象者の確認

原則として、年末調整の対象となる人が年調減税額を控除する対象者となります。

※給与所得以外の所得を含めた合計所得金額が1,805万円を超えると見込まれる人については、年調減税額を控除しないで年末調整を行います。年末調整において合計所得金額が1,805万円を超えるかどうかは、「基礎控除申告書」で確認します。

② 年調減税額の計算

本人30,000円、同一生計配偶者および扶養親族1人につき30,000円の合計額です。※いずれも居住者に限る。「扶養控除等申告書」や「配偶者控除等申告書」などから、年末調整を行う時の現況における同一生計配偶者の有無および扶養親族の人数を確認して計算します。

③ 年調減税額の控除(年調年税額計算の流れ)

例年通りの計算方法で年調所得税額を算出し、年調減税額を控除します。この金額に102.1%(復興特別所得税)を乗じて年調年税額を算出し、過不足額の精算を行います。

④ 源泉徴収簿の作成

余白に以下の内容を記載します。

- 年調減税額
- 年調所得税額から年調減税額を控除した金額
- 年調減税額のうち控除しきれなかった金額がある場合はその額

⑤ 源泉徴収票の作成

「摘要」欄に以下の内容を記載します。

- 源泉徴収時所得税減税控除済額 XX円: 実際に控除した年調減税額
- 控除外額 XX円: 年調減税額のうち、年調所得税額から控除しきれなかった金額
控除しきれなかった金額がない場合は「控除外額 0円」
- 非控除対象配偶者減税有: 従業員本人の合計所得金額が1,000万円超で、同一生計配偶者分を年調減税額の計算に含めた場合

※同一生計配偶者が障害者、特別障害者または同居特別障害者に該当する場合、摘要欄には同一生計配偶者の氏名および同一生計配偶者である旨(同配)を記載することとされていますが、この同一生計配偶者分を年調減税額の計算に含めた場合は、「減税有」の追記で差し支えないこととされています。

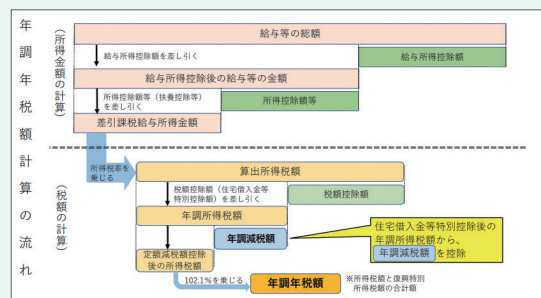
〔記載例〕＜源泉徴収簿を利用する場合＞

区分	金額	税額
給与・手当等	① 5,070,000	② 111,010
賞与	③ 1,800,000	④ 90,000
計	⑤ 6,870,000	⑥ 201,010
給与所得控除後の給与等の金額	⑦ 5,883,000	所得金額調整控除の適用有・無
年調所得税額(⑦×⑧×102.1%)	⑧ 44,589	⑨ 160,310
年調減税額又は不足額(⑧-⑨)	⑩ -115,721	
超過額	⑪ 160,310	
不足額	⑫ -115,721	
精算	⑬ 44,589	

⑩-⑫ 120,000円 ⑩-⑬ 43,600円 ⑩-⑭ 0円

⑪ 余白に「⑩-⑫」として、年調減税額を記載します。
⑫ 余白に「⑩-⑬」として、「年調所得税額」欄の金額から「⑩-⑫」を控除した残額を記載します。
⑬ 「年調所得税額」欄の金額から「⑩-⑫」の金額を控除して、控除しきれない金額がある場合には、余白に「⑩-⑭」(控除外額)として記載します。

出典:国税庁「給与等の源泉徴収事務に係る令和6年分所得税の定額減税のしかた」



出典:国税庁「給与等の源泉徴収事務に係る令和6年分所得税の定額減税のしかた」

〔記載例〕＜年末調整を行った一般的な場合＞

令和6年分 給与所得の源泉徴収票

氏名	住所	生年月日	性別	勤続年数	給与	賞与	合計
山川 太郎	〒111-0000 東京都千代田区千代田1-2-3	1980-01-01	男	10	7,770,000	5,893,000	13,663,000
山川 太郎	〒111-0000 東京都千代田区千代田1-2-3	1980-01-01	男	10	2,881,300	44,500	2,925,800
山川 太郎	〒111-0000 東京都千代田区千代田1-2-3	1980-01-01	男	10	380,000	1	381,000
山川 太郎	〒111-0000 東京都千代田区千代田1-2-3	1980-01-01	男	10	1221	300	1521
山川 太郎	〒111-0000 東京都千代田区千代田1-2-3	1980-01-01	男	10	120,000	50,000	170,000
山川 太郎	〒111-0000 東京都千代田区千代田1-2-3	1980-01-01	男	10	40,000		40,000

源泉徴収時所得税減税控除済120,000円、控除外額0円

出典:国税庁「給与等の源泉徴収事務に係る令和6年分所得税の定額減税のしかた」

①「基礎控除申告書・配偶者控除等申告書・年末調整に係る定額減税のための申告書・所得金額調整控除申告書」の様式変更

基礎控除申告書および配偶者控除等申告書に、本人（配偶者）定額減税対象のチェック欄が追加されました。所得金額などから、年調減税額の対象となる場合はチェックを付けます。

また、年末調整に係る定額減税のための申告書が追加されました。従業員本人の本年中の合計所得金額の見積額が1,000万円超で、かつ居住者である同一生計配偶者（本年中の合計所得金額の見積額が48万円以下）を年調減税額の計算対象とする場合は、こちらに記載します。

出典：国税庁「令和6年分 基・配・所控除申告書」

そのほかにも以下の改正が行われます。

- 簡易な「給与所得者の扶養控除等申告書」の提出
- 「保険料控除申告書」の記載事項簡素化（続柄削除）
- 非居住者扶養親族に関する「送金関係書類」の追加

変更点の詳細は「年末調整 あんしんガイド」をご確認ください。

必見！年末調整 あんしんガイド

2024年分年末調整の変更点の詳細は、「年末調整 あんしんガイド」でご確認ください！
「年末調整 あんしんガイド」では、業務にお役立ていただける様々なコンテンツをご用意しています。
本ガイドと併せてぜひご活用ください。



年末調整 あんしんガイド

検索

www.yayoi-kk.co.jp/kaiketsu/nencho/

※「年末調整 あんしんガイド」は、『弥生給与（やよいの給与計算）25』起動時に表示されるお知らせ画面からもご確認ください。

操作に困ったときは「弥生 マイポータル」で検索！

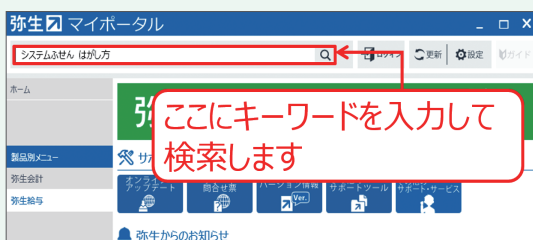
製品の操作方法は「よくある質問(FAQ)」でもご確認いただけます。FAQは「弥生 マイポータル」から検索できます。キーワードやIDを入力して検索しましょう。

☑ 弥生 マイポータルを起動してキーワードで検索しよう

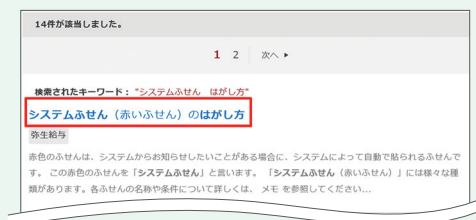
「弥生 マイポータル」は、デスクトップにある「弥生 マイポータル」のアイコンをダブルクリックして起動します。左上の検索ボックスにお困りの画面や機能名を入力して検索します。半角スペースで区切り、複数のキーワードで検索することもできます。



① キーワードを入力し、🔍 マークをクリックします。



② 弥生ホームページの「よくある質問(FAQ)」が開き、検索結果が表示されます。タイトル(青い文字)をクリックするとFAQの内容を確認できます。



検索のPoint

操作方法がわからない画面や機能の名称をそのままキーワードとして入力します。

例1 基・配・所控除申告書についてのふせんが貼られたが、対処方法がわからない。どうしたらいいの？

入力するキーワード 基・配・所控除申告書 ふせん

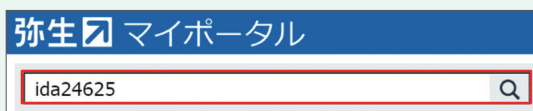
例2 住宅ローン控除等申告書の「住宅借入金等特別控除適用数」って何を入力すればいいの？

入力するキーワード 住宅ローン 適用数

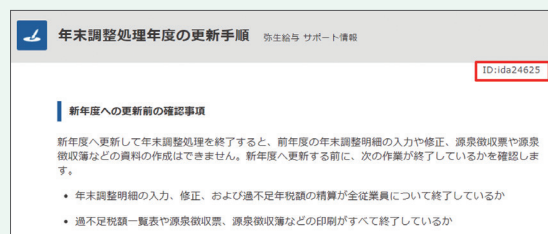
☑ IDを入力すれば、FAQをすぐに表示できます

IDを入力して検索すると、該当のFAQがすぐに表示されます。本ガイド内に記載されているFAQのIDを直接入力してください。

① ID(idaXXXXX)を入力し、🔍 マークをクリックします。



② 弥生ホームページの「よくある質問(FAQ)」が開き、検索結果が表示されます。



年末調整の流れと操作について

弥生ホームページにて動画でご案内しています。

動画は、P6にある1. 年末調整ナビへようこそ画面から[操作動画]をクリックすることでご参照いただけます。

▶ 年末調整をはじめる前に

「年末調整の処理年度」「製品バージョン」を確認する

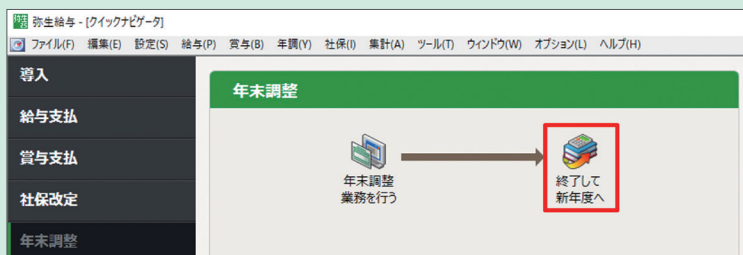
ステータスバーから以下を確認します。

- 年末調整の処理年度が「令和6年(2024年)分」と表示されていること
- 『弥生給与(やよいの給与計算) 25 年末調整対応版 Ver.28.0.1』以降がインストールされていること



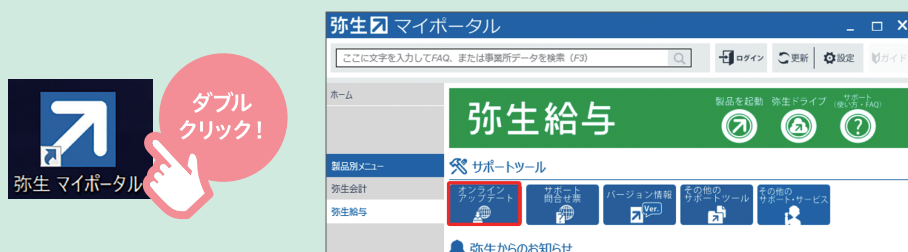
年末調整の処理年度が「令和5年(2023年)分」以前のの場合

クイックナビゲータの[年末調整]カテゴリから[終了して新年度へ]をクリックして、年末調整の処理年度を「令和6年(2024年)分」に更新してください。
詳細はよくある質問(FAQ)「年末調整処理年度の更新手順」(ID:ida24625)をご参照ください。



バージョン情報が「Ver.27.*.*」と表示される場合

デスクトップにある[弥生 マイポータル]のアイコンをダブルクリックして[弥生 マイポータル]を起動します。[弥生給与(やよいの給与計算)]メニューの[サポートツール]ー[オンラインアップデート]をクリックして「Ver.28.0.1」以降のバージョンをインストールします。

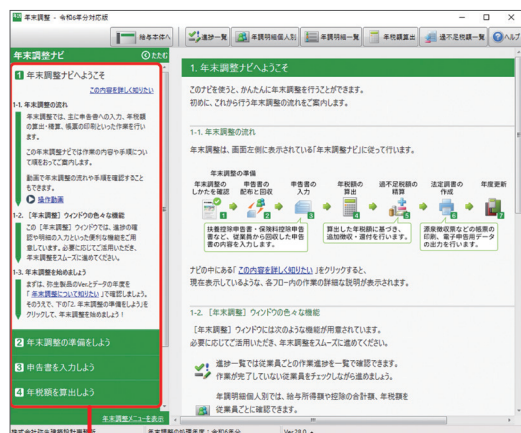


「年末調整ナビ」は、年末調整をスムーズに行うための道しるべ！

年末調整は1年に1回しかない業務。作業手順などに自信がないときは、「年末調整ナビ」(以下「ナビ」とします)がしっかりナビゲーションします。流れに沿って進めると、ヌケ・モレなく、正確に年末調整業務を行えます。

1 年末調整ナビへようこそ

ここから年末調整の流れを説明します。



年末調整は、画面左側に表示されている「年末調整ナビ」に従って行います。ナビの中にある「この内容を詳しく知りたい」をクリックすると、各作業の詳細な説明が表示されます。

1 年末調整ナビへようこそ

年末調整の流れと、[年末調整]ウィンドウ(画面)について説明しています。

2 年末調整の準備をしよう

制度上の改変内容から、給与データの各種設定、申告書の印刷まで、年末調整を行うための様々な準備について説明しています。

3 申告書を入力しよう

各申告書の入力方法について説明しています。

4 年税額を算出しよう

1年分の給与・賞与を集計し、年税額を自動で算出する方法について説明しています。

5 過不足税額を精算しよう

従業員ごとの還付額・徴収額の確認と精算の作業について説明しています。

6 法定調書を作成しよう

各帳票の作成について説明しています。

7 新年度へ更新しよう

新年度へ更新する前の確認事項や、更新方法について説明しています。

2 年末調整の準備をしよう

ナビから2. 年末調整の準備をしようをクリックします。

1. 制度の確認

本年の年末調整に関わる制度上の改変内容について、「2024年分年末調整の変更ポイント」をクリックして確認しましょう。

2. 「事業所」と「従業員〈個人別〉」の確認

事業所や従業員の情報が正しく設定されていることを確認します。[2-2.設定の確認]から[事業所]または[従業員<個人別>]をクリックして確認します。

▶ 事業所

帳票を正しく印刷するためには事業所名、住所、電話番号の入力が必要です。

給与支払報告書(総括表)および法定調書合計表を作成する場合は、[その他]タブで事業種目等も併せて設定します。

▶ 従業員

次の項目は入社、退職、転居などにより更新を必要とする場合が多いので注意してください。

● 入社(退職)年月日 ● 住所 ● 給与支払報告書提出先

補足

事業所情報などの入力後、年末調整画面に切り替えたい場合は、タスクバーの「年調」アイコンから切り替えられます。



3. 年末調整対象者の確認

年末調整の対象となる人、ならない人を確認します。

4. 書類の準備

年末調整に必要な用紙をあらかじめ準備します。[2-4.書類の準備]から必要な申告書を選択して印刷します。

▶ 保険料控除申告書

会社名と所在地を印刷できます。

▶ 基・配・所控除申告書

会社名と所在地を印刷できます。

▶ 翌年分の扶養控除等申告書

会社情報のみ、または会社情報と従業員情報を併せて印刷できます。

5. 「給与／賞与の締め」の確認

▶ 年末調整の過不足税額を本年最後の「給与」で支払う場合

過不足税額を転記するため、本年最後の「給与」は更新やロックをせず、そのままにしておきます。本年最後の「賞与」は計算完了後、ロックします。

※本年最後の「賞与」の終了処理は年末調整終了後に行います。

そのまま

給与

ロック

賞与

▶ 年末調整の過不足税額を本年最後の「賞与」で支払う場合

過不足税額を転記するため、本年最後の「賞与」は終了処理やロックをせず、そのままにしておきます。本年最後の「給与」は計算完了後、ロックします。

※本年最後の「給与」の更新は年末調整終了後に行います。

ロック

給与

そのまま

賞与

▶ 年末調整の過不足税額を「現金」で支払う場合

本年最後の「給与」「賞与」の計算完了後、ロックします。

ロック

給与

ロック

賞与



補足

更新(終了)処理せずロックしておくことで、給与(賞与)に万が一金額の修正が発生した場合に、ロックを解除し明細を修正することができます。そのため、本年最後の給与(賞与)は更新(終了)処理せずロックしておくことをおすすめします。

3 申告書を入力しよう

ナビから3. 申告書を入力しようをクリックします。



補足

本年最後の給与(賞与)計算前でも、先に申告書を入力できます。ただし[扶養控除等申告書]画面の設定を変更すると、現在処理中の給与(賞与)の所得税の計算に反映されます。既に確定済みの給与(賞与)は、金額が変わらないようにロックしてください。

※詳細は、よくある質問(FAQ)の「[年末調整]の申告書入力、給与(賞与)計算前でも入力できますか?」(ID:ida19665)をご参照ください。

[進捗状況]は作業の進捗チェックにお役立てください

[進捗状況]は申告書の入力状況をチェックするための便利機能です。設定しなくても年末調整の操作は行えますが、従業員ごとに入力状況を設定することで、[進捗一覧]で全体の進捗を管理することができます。

進捗一覧	コード	氏名	扶養控除	保険料控除	基・配・所	住宅ローン
1001	田中 浩司					
1002	佐藤 孝子					
1003	田所 裕太郎					
1004	竹田 英治					
1005	島崎 達一					
1006	初月 良知					

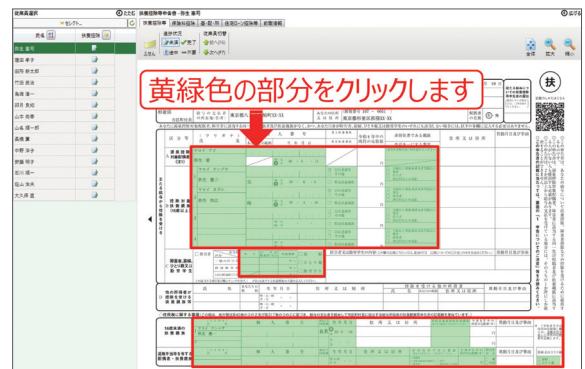
※[進捗状況]が未設定でも計算に影響はありません。

扶養控除等申告書

従業員から回収した申告書を基に入力を行います。

- 1 ナビから[扶養控除等申告書へ]をクリックします。[従業員選択]で申告書を入力する従業員を選択します。
- 2 登録済の扶養親族の情報が表示されます。修正する場合は、黄緑色の部分をクリックして[扶養控除等情報入力]画面で修正します。

※「個人番号」欄をクリックすると[マイナンバー管理]画面が表示されます。



- ③ 入力が終了したら[OK]をクリックします。

- ④ [扶養控除等申告書]の入力が完了したら、進捗状況の[完了]をクリックします。

保険料控除申告書

- ⑤ [保険料控除]タブをクリックします。水色の部分をクリックして、本年中に支払った保険料等の金額を直接入力します。「合計」や「控除額」は自動計算されます。

※保険会社の名称等は入力できません。保険料等の金額のみを入力します。
※入力欄が足りない場合は、種類、新旧区分が同じ保険でまとめ、合算した金額を入力してください。

- ⑥ 入力が完了したら、進捗状況の[完了]をクリックします。
※[保険料控除申告書]の入力が不要な従業員は、進捗状況の[不要]をクリックします。

基・配・所控除申告書

- ⑦ [基・配・所]タブをクリックします。まず、「基礎控除申告書」の水色の部分をクリックして従業員本人の給与所得の収入金額(見積額)を入力します。所得金額が自動計算されます。所得金額調整控除を受ける場合は、[給与所得]の[所得金額]を修正します。[手入力]にチェックを付けて入力してください。給与所得以外の所得がある場合は、併せて入力します。

重要

基礎控除の額は、「あなたの本年中の合計所得金額の見積額」を基に自動計算をしています。
そのため、所得金額が2,400万円以下の場合でも、「あなたの本年中の合計所得金額の見積額」の入力が必要になります。

- ⑧ 合計所得金額の見積額から、基礎控除の額が自動計算されます。また、合計所得金額の見積額が1,805万円以下の場合は[区分I]が自動判定され、[本人定額減税対象]にチェックが付きます。

補足

従業員本人の給与(賞与)の課税支給合計を、「基礎控除申告書」の「給与所得」-「収入金額」欄に転記することができます。詳細は、よくある質問(FAQ)の「給与所得の見積額に課税支給額を転記する方法」(ID:ida25570)をご参照ください。

- ⑨ 続けて、「配偶者控除等申告書 兼 年末調整に係る定額減税のための申告書」を入力します。水色の部分をクリックして配偶者の給与所得の収入金額(見積額)を入力します。所得金額が自動計算されます。給与所得以外の所得がある場合は、併せて入力します。

- ⑩ 合計所得金額の見積額から[区分Ⅱ]が自動判定されます。「配偶者控除の額(または配偶者特別控除の額)」に控除額が正しく計算されたことを確認します。
- また、[区分Ⅰ]が「A」～「D」で[区分Ⅱ]が①または②の場合は、[配偶者定額減税対象]にチェックが付きます。
- ※配偶者が非居住者の場合を除く。

○ 控除額の計算				区分Ⅱ										配偶者控除の額			
				金(上記)配偶者の本年中の合計所得金額の見積額(Ⅱは②の合計額)(8印の金額)													
				148万円以下	148万円超	148万円以下	148万円超	148万円以下	148万円超	148万円以下	148万円超	148万円以下	148万円超	380,000	円		
区分Ⅰ	A	48万円	38万円	38万円	36万円	31万円	26万円	21万円	16万円	11万円	6万円	1万円	0	配偶者特別控除の額			
	B	32万円	26万円	26万円	24万円	21万円	18万円	14万円	11万円	8万円	4万円	2万円	0	配偶者特別控除の額			
	C	16万円	13万円	13万円	12万円	11万円	9万円	7万円	6万円	4万円	2万円	1万円	0	配偶者特別控除の額			
必要				配偶者特別控除										配偶者定額減税対象			

(※) 配偶者控除は、配偶者の所得が148万円以下の場合に適用され、148万円超の場合に適用される。また、配偶者の所得が148万円超の場合に適用される。また、配偶者の所得

重要

配偶者(特別)控除を受けない場合

配偶者に高額な収入があるなどで配偶者(特別)控除を受けない場合は、画面上部にある[配偶者(特別)控除を受けない]にチェックを付けます。チェックを付けると、[配偶者(特別)控除の額]が「0円」になります。

※配偶者(特別)控除の対象になるかどうかについて詳しくは、「基・配・所控除申告書」の裏面や国税庁のホームページを確認してください。

- ⑪ 続けて「所得金額調整控除申告書」を入力します。「要件」の黄緑色の欄をクリックします。
- ※「所得金額調整控除申告書」の入力が不要な従業員は、手順⑭に進みます。

- ⑫ [扶養控除等情報入力]で、要件に該当する者(本人、家族)の[所得金額調整控除に該当する]にチェックを付け、[OK]をクリックします。

※[所得金額調整控除 扶養親族情報]は、従業員本人が扶養していない家族を対象とする場合のみ入力してください。

補足

[警告]のメッセージが表示された場合

配偶者(扶養親族)と同名の扶養親族が[所得金額調整控除 扶養親族情報]に入力されています。従業員本人が扶養している家族を所得金額調整控除の対象とする場合は、[所得金額調整控除 扶養親族情報]を入力する必要はありません。対象とする家族(配偶者、扶養親族)の[所得金額調整控除に該当する(所得金額調整)]にチェックを付けてください。

- ⑬ 「所得金額調整控除申告書」の「要件」にチェックが付き、設定に応じて「☆扶養親族等」欄に氏名等の情報が表示されます。
- ※年齢23歳未満で、かつ特別障害者の扶養親族を対象とする場合は、「要件」欄に2か所チェックが付きますが、控除額の計算には影響ありません。

補足

所得金額調整控除を受ける場合は、「基礎控除申告書」の「給与所得」-「所得金額」を手修正する必要があります。

- ⑭ 入力が完了したら、進捗状況の[完了]をクリックします。

住宅ローン控除等申告書

▶ **【住宅ローン控除等】は該当する従業員のみ入力を行います**

- ⑮ **【住宅ローン控除等】**タブをクリックします。従業員から回収した申告書（給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書）を基に以下の情報を入力します。

● **「住宅借入金等特別控除適用数」**
「1」を入力します。複数の住宅ローン控除を受ける場合はその数を入力します。

● **「住宅借入金等特別控除額の合計額」**
住宅借入金等特別控除額（適用数が「2」以上の場合はその合計額）を入力します。

● **「居住開始年月日」**

● **「住宅借入金等特別控除区分」**
適用を受けている住宅借入金等特別控除の種類から判断して、区分を選択します。

住 … 一般の住宅借入金等特別控除の場合（増改築を含みます）

認 … 認定住宅の新築等に係る住宅借入金等特別控除の場合

増 … 特定増改築等住宅借入金等特別控除の場合

震 … 東日本大震災によって自己の居住の用に供していた家屋が居住の用に供することができなくなった場合で、平成23年から令和7年12月31日までの間に新築や購入、増改築をした家屋に係る住宅借入金等について、震災特例法第13条の2第1項「住宅の再取得等に係る住宅借入金等特別控除」の規定の適用を選択した場合

※「特」が付いている区分の選択について

当該住宅、および住宅の新築、取得または増改築等が以下に該当する場合に選択します。

特…特定取得（特別特定取得以外）に該当する
特特…特別特定取得（特例取得および特別特例取得を含む）に該当する
特特特…特例特別特例取得に該当する
特家…特例居住用家屋または特例認定住宅等に該当する

● **「住宅借入金等年末残高」**
区分ごとに住宅借入金等年末残高を入力します。

補足

住宅借入金等特別控除区分の選択について

どのような特別控除の適用を受けているか、従業員に確認して適切な住宅借入金等特別控除区分を選択します。住宅借入金等特別控除を受ける場合、初年度は従業員自身が確定申告を行いますので、どのような特別控除の適用を受けているかは従業員自身が把握しているからです。従業員自身も不明な場合は、税務署に相談してください。

住宅借入金等特別控除情報入力画面に警告が表示されている場合

住宅借入金等特別控除情報入力画面に警告が表示されている場合は、内容を確認のうえ、修正を行います。

- ⑯ 入力が完了したら、進捗状況の[完了]をクリックします。

前職情報

▶ **【前職情報】は該当する従業員のみ入力を行います**

- ⑰ **【前職情報】**タブをクリックして、前職分給与の入力に漏れがないことを確認します。修正が必要な場合は、各項目を直接修正します。
- ⑱ 入力が完了したら、進捗状況の[完了]をクリックします。

申告書の入力手順は、よくある質問（FAQ）も併せてご参照ください

- 扶養控除等申告書を入力する (ID:ida24597)
- 保険料控除申告書を入力する (ID:ida24598)
- 基・配・所控除申告書を入力する (ID:ida26164)
- 住宅ローン控除等申告書を入力する (ID:ida24599)
- 前職の情報を確認する (ID:ida24600)

次の従業員を選択し、手順①から繰り返し入力します。

4 年税額を算出しよう

ナビから**4. 年税額を算出しよう**をクリックします。

1. 年税額を算出する

1年分の給与・賞与等から年税額を算出します。

- 1 ナビから[年税額を算出する]をクリックします。
- 2 [年税額算出]画面が表示されます。
- 3 従業員のチェックボックスにチェックが付いていることを確認して、[算出対象期間を選択してください]から税額を算出する対象期間を選択します。

※『弥生給与』で締切日グループを複数登録しているなど、算出対象期間の異なる従業員がいる場合は、従業員ごとに対象期間を変更して算出を行います。

- 4 [算出実行]をクリックします。

補足

[年税額算出]は、何度でも行うことができます。本年最後の給与(賞与)明細や過去の明細を修正した場合は、再度算出してください。

2. [年調明細個人別]で年税額を確認する

- 1 ナビから[年調明細個人別]をクリックします。
- 2 [年調明細個人別]画面で各項目の金額等を確認します。
※修正が必要な場合は、**3.申告書を入力しよう** からやり直してください。

年末調整において定額減税の対象となる場合

年調減税額は、[年税額算出]を行うことにより、設定されている情報をもとに自動算出されます。通常、手入力する必要はありません。

区分	金額
年調所得税額	379,700
年調減税額	30,000
年調減税額控除後の年調所得税額	349,700
年調年税額	357,000
差引過不足税額	△44,306

正しく算出されない場合は設定内容を確認し、再度[年税額算出]を行ってください。

個別事情により必要があって年調減税額を手入力で変更した場合はふせんが貼られますが、はがしてそのまま年末調整の処理を進めてください。

詳細は、よくある質問(FAQ)をご参照ください。

- 年調減税額が正しく算出されない(ID:ida29284)
- 「年調減税額が手入力されました。元に戻すには再算出が必要です」のふせんが貼られた(ID:ida29135)

「6月1日以降、給与がない従業員です」のふせんが貼られた場合

令和6年6月1日以後、給与等の支払がない従業員は年調減税の適用を受けられないものとされていますが、弥生給与(やよいの給与計算)では年調減税額が計算され、該当する従業員にふせんが貼られます。

年調減税額を0円に修正したあと、ふせんをはがしてください。

詳細は、よくある質問(FAQ)をご参照ください。

- 「6月1日以降、給与がない従業員です。年調減税額をご確認ください」のふせんが貼られた(ID:ida29310)

重要

「ふせんを確認してください」と表示された場合

「ふせんを確認してください」に表示されている赤いふせんをクリックすると、画面右側にふせんの理由と対処方法が表示されます。さらに[このふせんが付いた従業員の一覧を確認する]をクリックすると、該当の従業員の一覧が表示されます。赤いふせんが貼られていると、過不足税額の精算や年末調整の終了(処理年度の更新)はできません。「確認手順とはがし方」をクリックして対処方法を確認し、該当の従業員の情報を修正してください。

「基・配・所控除申告書の内容と配偶者の設定が一致していません」のふせんが貼られた場合

ふせんが貼られる原因は複数考えられますが、最も多いのは以下のケースです。

ケース 1

「基・配・所控除申告書」の入力、設定に誤りがある

- 配偶者(特別)控除を受ける場合は「基・配・所控除申告書」の入力が必要です。見積額を確認してください。
- 配偶者(特別)控除を受けない場合は「配偶者(特別)控除を受けない」にチェックを付ける必要があります。

ケース 2

配偶者の合計所得が48万円を超えているのに「同一生計配偶者」に設定されている

配偶者の合計所得が48万円を超えている場合は「同一生計配偶者」ではありません。「扶養控除等情報入力」の設定を変更してください。

※詳細は、よくある質問(FAQ)「「基・配・所控除申告書」の内容と配偶者の設定が一致していません」のふせんが貼られた(ID:ida19723)をご参照ください。

5 過不足税額を精算しよう

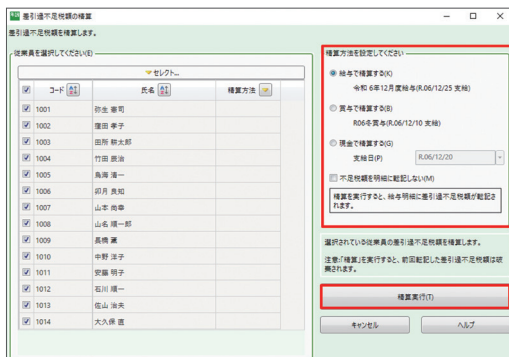
ナビから5.過不足税額を精算しようをクリックします。

1. 「過不足税額一覧」の集計と精算

- 1 ナビから「過不足税額一覧」をクリックします。
- 2 「過不足税額一覧」画面が表示されます。
※このとき画面に従業員名は表示されません。
- 3 「集計」をクリックすると従業員が一覧表示されます。



- 4 過納税額(還付額)や不足税額(徴収額)が集計されていることを確認して「精算」をクリックします。
- 5 「精算方法を設定してください」から精算方法を選択して「精算実行」をクリックします。



※『弥生給与』で締切日グループを複数登録しているなど、精算方法の異なる従業員がいる場合は、従業員ごとに精算方法を変更して精算を行います。

補足

過不足税額の精算は、何度でも実行できます。

2. 過不足税額が正しく転記されているか「給与(賞与)明細」で確認

※給与または賞与で精算する場合のみ

「給与(賞与)明細入力」画面で、「過不足税額一覧」で集計した「過納税額(不足税額)」が「年末調整還付(徴収)」に転記されていることを確認します。

補足

過不足税額を翌年1月の給与で還付(徴収)する場合

弥生給与(やよいの給与計算)は、年末調整年度中に過不足税額を還付(徴収)することを前提に作成されています。そのため、翌年度の給与明細書に過不足税額を転記することはできません。翌年度の給与で過不足税額を還付(徴収)する場合は、給与明細書の「年末調整還付(徴収)」項目を使用せずに、過不足税額を入力するための明細項目を別途作成して、翌年1月の給与明細書に直接手入力する必要があります。

※給与明細書の「年末調整還付(徴収)」項目を使用した場合、翌年度の所得税累計額に反映されてしまいます。

- 1 クイックナビゲータの「導入」カテゴリから「明細項目」をクリックします。
- 2 「支給区分」で「給与」、「項目グループ」で「その他」を選択して、「作成」をクリックします。
- 3 「名称」に還付(徴収)額入力用の項目として適当な名称を全角6文字(半角12文字)以内で入力して、「OK」をクリックします。

- 4 「使用する支給形態」にチェックを付けて、「明細項目<項目別>」の画面を閉じます。
- 5 翌年1月の給与明細書作成時、クイックナビゲータの「給与支払」カテゴリから「明細入力 明細書の印刷」をクリックして、作成した項目に還付(徴収)額を直接入力します。徴収額はマイナスで入力します。

※詳細は、よくある質問(FAQ)の「過不足税額を翌年1月の給与で還付(徴収)したい」(ID:ida19729)をご参照ください。

3. 「金種表」の確認 ※現金で精算する場合のみ

金種表では、現金で精算する場合の金種と枚数を確認することができます。

※現金精算の場合は、年調明細書と源泉徴収票を印刷して、現金と一緒に従業員に配布します。年調明細書の作成方法はよくある質問(FAQ)の「年末調整に関する従業員ごとの明細を確認する(年調明細個人別)」(ID:ida24604)をご参照ください。源泉徴収票の印刷は「6.法定調書を作成しよう」をご参照ください。

6 法定調書を作成しよう

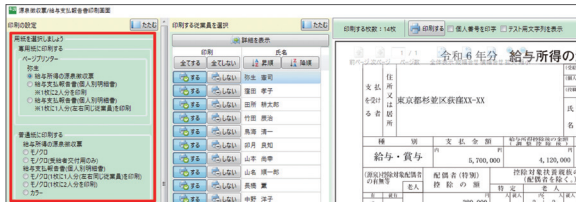
ナビから 6. 法定調書を作成しようをクリックします。

1. [源泉徴収票][給与支払報告書]の印刷

重要

[源泉徴収票]と[給与支払報告書]を同時に印刷することはできません。書式を切り替えて印刷を実行する必要があります。

- 1 ナビから[源泉徴収票/給与支払報告書]をクリックします。
※この時点で、印刷する従業員を選択する必要はありません。従業員の選択は印刷画面で行います(手順⑤)。
- 2 [源泉徴収票/給与支払報告書]画面の[印刷]をクリックします。
- 3 [印刷の設定]から用紙を選択します。

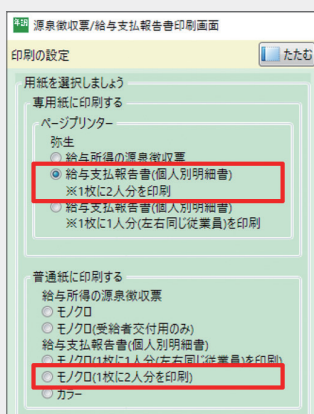


補足

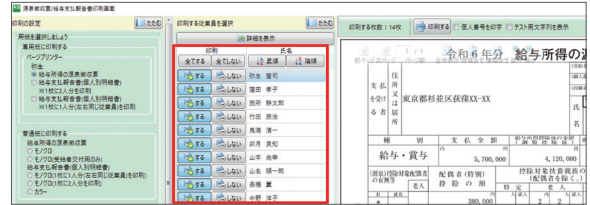
給与支払報告書(個人別明細書)の書式選択について

市区町村への提出枚数について、1名につき1枚の提出とする場合は、専用紙または普通紙の書式「1枚に2人分を印刷」を選択してください。A4用紙の左右に2人分を印刷することができます。

※1名につき2枚提出する場合は、「1枚に1人分(左右同じ従業員)を印刷」、または普通紙の「カラー」の書式を選択して印刷してください。



- 4 [プリンターを設定しましょう]の[▼]をクリックして、使用するプリンターを選択します。
- 5 印刷する従業員を選択します。印刷を行う場合は[する]を、印刷を行わない場合は[しない]をクリックします。
全従業員分を印刷する場合は、[全てする]をクリックします。



- 6 プレビューを確認する場合は、従業員名を選択します。
[印刷する]をクリックして印刷を実行します。

源泉徴収票/給与支払報告書を電子提出する場合

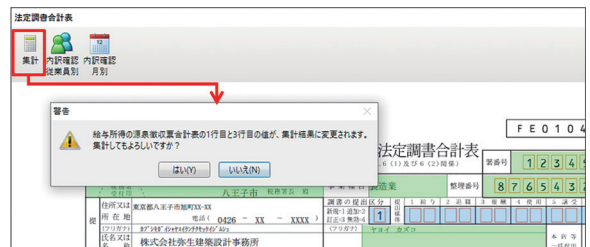
『弥生給与』から提出用データ(CSV)を出力して、eLTAX対応ソフトウェア『PCdesk』で読み込み、電子申告を行います。詳細はよくある質問(FAQ)の「源泉徴収票/給与支払報告書を電子提出する方法」(ID:ida26220)をご参照ください。
※電子提出は弥生給与のみの機能です。

2. [源泉徴収簿][給与支払報告書(総括表)][法定調書合計表]の印刷

その他、ナビにある[源泉徴収簿][給与支払報告書(総括表)][法定調書合計表※]から必要な帳票を選択して印刷を行います。
※『弥生給与』のみの機能です。

▶ 例: 法定調書合計表の印刷手順

- 1 ナビから[法定調書合計表]をクリックします。
- 2 [集計]をクリックします。「1 給与所得の源泉徴収票合計表」の1行目と3行目が集計されます。その他の項目は必要に応じて手入力してください。



※集計された人数や金額が合わない場合は、[内訳確認従業員別][内訳確認月別]アイコンをクリックして確認します。詳細は、よくある質問(FAQ)の「法定調書合計表の[人員][支払金額][源泉徴収税額]が合わない」(ID:ida19739)をご参照ください。

- 3 [印刷]をクリックします。印刷する用紙や使用するプリンターなどを設定します。
- 4 [印刷する]をクリックして印刷を実行します。

[源泉徴収票/給与支払報告書]の定額減税に関する情報の印字

年調減税の対象者について、[源泉徴収票/給与支払報告書]の[摘要]に、実際に控除した年調減税額などが印字されます。

令和 6 年分		給与所得の源泉徴収票	
支払 先 の 名	住所 〒100-0001	税務コード	
	東京都杉並区依達XX-XX	税務コード	
	代表者 代表取締役	代表者 代表取締役	
	代表者 代表取締役	代表者 代表取締役	
税 別		支払金額	給与所得控除後の金額 (控除後の金額)
給与・賞与		7,665,000	5,795,500
配当金(特例) の金額			1,761,960
控除対象扶養親族等の 有無等		控除対象扶養親族等の (控除後の金額)	控除対象扶養親族等の (控除後の金額)
支払 先		支払 先	支払 先
社会保険料等の金額		社会保険料等の金額	社会保険料等の金額
1,231,960		50,000	
(税額) 源泉徴収税額(源泉徴収税額) 26,000円 (税額) 26,000円			

[源泉徴収簿]の定額減税に関する情報の印字

年調減税の対象者について、[源泉徴収簿]の余白に、年調減税額や、年調所得税額から年調減税額を控除した金額などが印字されます。

[illegible]

**！ 余白部分の印字が切れる
可能性があります**

印字領域が足りないプリンターでは印字が切れる場合があります。

普通紙の場合は、印刷位置を上为数ミリずらす設定を行うことで印刷範囲に収まる可能性が高いです。

よって、本年分の源泉徴収簿は普通紙に印刷されることをおすすめします。

詳細は、よくある質問FAQの「源泉徴収簿を印刷する」(ID:ida24616)をご参照ください。

年末調整時期によくある質問をまとめたFAQも
ご用意しています



- [年末調整]でよくある質問(ID:ida19685)

7 新年度へ更新しよう

ナビから **7. 新年度へ更新しよう** をクリックします。

1. 年末調整終了前の確認

「進捗一覧」の確認

ナビから[進捗一覧]をクリックして、年末調整作業がすべて完了し各項目が 完了 または 不要 になっていることを確認します。

「給与明細」「賞与明細」をロックする

年税額の計算結果が変わらないように[給与(賞与)明細書]をロックします。[編集]メニューから[すべてをロック]を選択すると全従業員の明細を一度にロックできます。

※『弥生給与』で締切日グループを複数登録している場合は、締切日グループごとに明細をロックしてください。

令和 6年12月分給与 <個人別>

令和 6年12月分給与 <個人別>

14名 支払日: 令和 6年12月25日

給与P

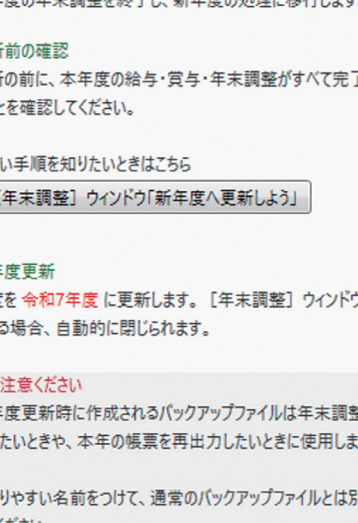
従業員ID	所屬番号	勤務	支給	控除	繰越/その他
所定勤務日	21.00	基本給(月給)	400,000	健康保険料	24,950
出勤日数	18.00	非課税労働費	13,550	分属保険料	4,000
欠勤日数	0.00	課税労働費	0	厚生年金 保険	48,750
有休日数	0.00	環境非課税労働	0	住民税 賦課	0
有休時間	0.00	環境課税労働費	0	雇用保険料	2,961
特休(有休)日数	0.00	課税非付加費額	16,740	所得税	16,740
特休(有休)時間	16.00	非課税非付加費額	0	住民税	6,600
実働時間	152.00			(国民年金保険)	16,740
				(住民税非課税)	0
		支給合計	493,550	控除合計	102,441
				繰越/その他	44,306
				年末調整額(還付)	0
				年末調整額(徴収)	0
				繰越(繰入)	38,000
				その他合計	44,306
				徴収 支払超過額	435,459
				支払超過額	435,459
				徴収支払超	0
				徴収支払超	0
				徴収支払合計	435,459
				現金支払額	0
				現金支払額	0

個人別

2. 新年度更新

年末調整処理が終了したら、必ず年末調整の処理年度を
更新してください。

- ① ナビから[終了して新年度へ]をクリックします。
- ② [新年度更新]画面の[新年度に更新]をクリックします。



新年度更新

本年の年末調整を終了し、新年度の処理に移行します。

更新前の確認

更新の前に、本年度の給与・賞与・年末調整がすべて完了していることを確認してください。

詳しい手順を知りたいときはこちら

【年末調整】ウィンドウ「新年度へ更新しよう」

新年度更新

年度を 令和7年度 に更新します。【年末調整】ウィンドウが開いている場合、自動的に閉じられます。

※ご注意ください

新年度更新時に作成されるバックアップファイルは年末調整をやり直したいときや、本年の帳票を再出力したいときに使用します。

わかりやすい名前をつけて、通常のバックアップファイルとは別に保管してください。

新年度に更新

キャンセル

- ③ [処理年度の確認]が表示されます。「令和7年(2025年)度に更新します。」と表示されていることを確認して、[処理を続ける]をクリックします。
- ④ [バックアップ]画面が表示されます。[場所] (バックアップファイルの保存場所)を指定し、[名称] (バックアップファイル名)を確認して[OK]をクリックします。

！ 重要

- 令和6年(2024年)年末調整のバックアップファイルは、年末調整をやり直したいときや帳票を再出力したいときに使用しますので、大切に保存しておいてください。
- 年度更新時のバックアップファイルの名称は、以下のように初期設定されています。
「データ名称_令和6年度年調更新_給与25」
年末調整年度がわかる名称のまま変更せず、通常時のバックアップファイルとは区別できるようにして保存してください。

※誤って年末調整の処理年度を更新しすぎた場合は、速やかにバックアップファイルを復元して元の状態に戻してください。

新年度への更新手順は、よくある質問(FAQ)も併せてご参照ください

- 年末調整処理を終了して新年度へ更新したい
(ID:ida19720)

以上で、令和6年(2024年)分年末調整の操作は終了です。

令和7年(2025年)の給与計算を行うために、次月度へ更新を行います。詳しい手順は次のページをご覧ください。

年末調整処理が終了したら、必ず年末調整の処理年度を更新してください

『弥生給与(やよいの給与計算)』で年末調整を行っていない場合も、給与や賞与の所得税計算を正しく行うために必ず新年度への更新が必要です。

令和6年(2024年)最後の支払が「給与」の場合

STEP 1 令和6年(2024年)最後の賞与がロックされていることを確認

STEP 2 令和6年(2024年)最後の給与をロック

STEP 3 年末調整を終了して新年度 令和7年(2025年)へ

- ① クイックナビゲータの[年末調整]カテゴリから[終了して新年度へ]をクリックします。
- ② [新年度更新]画面が表示されます。[新年度に更新]をクリックします。
- ③ [バックアップ]画面が表示されます。[場所]と[名称]を確認して[OK]をクリックします。



補足

- 令和6年(2024年)の年末調整を終了して令和7年(2025年)へ更新する場合、バックアップファイルの作成を行わないと年末調整の処理年度を更新することはできません。
- 年末調整の終了時に作成されたバックアップファイルがないと、令和6年(2024年)度の源泉徴収票などの作成や年末調整をやり直すことができません。
- システムふせんの警告が表示された場合は、弥生ホームページの「よくある質問(FAQ)」から「システムふせん(赤いふせん)のはがし方」(ID:ida19700)をご参照ください。

STEP 4 令和6年(2024年)最後の賞与を終了

STEP 5 令和6年(2024年)最後の給与を終了し、次月度給与へ更新

STEP 6 令和7年(2025年)の給与計算を開始

令和6年(2024年)最後の支払が「賞与」の場合 令和6年(2024年)最後の支払が「給与」「賞与」同日の場合

STEP 1 令和6年(2024年)最後の給与がロックされていることを確認

※処理月度の更新はしないでください。

STEP 2 令和6年(2024年)最後の賞与をロック

STEP 3 年末調整を終了して新年度 令和7年(2025年)へ

※令和6年(2024年)最後の支払が「給与」の場合のSTEP3を参照

STEP 4 令和6年(2024年)最後の給与を終了し、次月度給与へ更新

STEP 5 令和6年(2024年)最後の賞与を終了

STEP 6 令和7年(2025年)の給与計算を開始



補足

- 新年度に更新後、定額減税関連の明細項目を非表示にしたい場合は、明細項目画面で[使用する支給形態]のチェックを外してください。
手順はよくある質問(FAQ)の「明細項目のセレクトや非表示、削除」(ID:ida24176)をご参照ください。
※令和6年の集計表を作成する際は、再度チェックを入れてください。
- [従業員<個人別>]の[定額減税]タブを非表示にすることはできませんが、令和7年の給与(賞与)計算に影響はありません。



年末調整以外の法令改正情報について

年末調整以外の法令改正情報については以下サイトからご確認いただけます。
定期的なチェックにも大変便利です。

www.yayoi-kk.co.jp/lawinfo

または

弥生 法令改正

🔍 検索

で、検索すると閲覧できます。本ガイドと併せてぜひお役立てください。

※本ガイドに記載した画像は2024年10月現在のものです。一部変更になる可能性があります。

弥生株式会社 カスタマーセンター

[電話] 050-3388-1000 (IP電話) [URL] www.yayoi-kk.co.jp

受付時間 9:30~12:00/13:00~17:30(土・日・祝日、および弊社休業日を除きます)

CST-241105-Y